

# アフター・コロナへ向けて V字回復への準備万全

1750万人  
ぴあ会員数

120万DLのアプリ版ぴあは  
チケットぴあとチケットシームレス連動

来年開催予定

東京オリンピック・パラリンピック  
最後の準備作業が佳境に



第1回大島渚賞の  
発表に引き続き  
ぴあフィルムフェスティバルをリアル開催

ぴあ、ローソンエンタテインメント、イープラスの3社が  
システムの共同開発で業界DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進

## ぴあアリーナMMは来年中予約満杯 政府の人数制限解除を待つばかり

ライブ配信サービス  
「PIA LIVE STREAM」が  
コロナ禍で売上急増

スポーツビジネスの  
人材育成を目指す  
ぴあスポーツビジネスプログラム 来春開



# ぴあを応援してくださる皆様へ 今こそ、エンタテインメントの底力を信じて

## 2020年度上期決算についてのご報告

皆様には平素よりご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。中期経営計画の最終年度にあたる今年度は、コト消費市場の好況を追い風に順調なスタートを切る予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大により、当社も深刻な影響を受けることとなりました。今年2月下旬よりライブ・エンタテインメント業界では、政府からの自粛要請を受け、国民の皆様の健康と公共性を最優先し、長期にわたって準備を重ねてきた興行やイベントを自ら中止するという、まさに苦渋の決断を続けてまいりました。政府による大規模イベントの集客規制は未だに続いており、その結果、昨年実績に比して、実に約8割にも相当する市場が消失する見通しです。小規模事業者や個人に支えられているこの業界では、コロナ禍が収束しても、再び立ち上がることが困難になりかねない危機的な状況にあります。残念ながらその完全な回復までは、未だに険しい道のりが続いている状況です。

## “ポストコロナ時代”の、 ぴあバリューチェーンの実現を目指して

そんな中、「バリューチェーン」の実現に向けた最大の取り組みであった大型音楽ホール「ぴあアリーナMM」も、4月の開業予定の延期を余儀なくされましたが、当社の創業記念日でもある7月10日、地元出身の「ゆず」による柿落としの配信により、正式にオープンしました。お客様を招いての公演も徐々に始まり、地元地域との連携によるイベントの開催やメッセージブックの発行など、新たな企画も展開中です。併設のカフェは、オリ

ジナルの地ビールをご用意して毎日営業しておりますので、こちらにもぜひ足をお運びください。

コロナ禍では、リアルな公演に代わって配信コンテンツが隆盛し、チケット販売までをパッケージとした当社のストリーミング配信サービス「PIA LIVE STREAM」も好評です。また、こうした情報を掲載したアプリ版「ぴあ」も、そのダウンロード数が約120万人に達し、チケットぴあのサービスとの連携もスタートしました。あらゆる場面で、リアルでの活動の場を失ったアーティストたちを応援し、一日も早い業界の再興を後押ししていきたいと思っておりますので、皆さまからのご支援を引き続きよろしくお願いいたします。

## 来年の、東京五輪・パラリンピック開催に向けて

昨年秋の「ラグビーW杯日本大会」では、当社が全面的に受託したチケット販売において、販売率99.3%という、過去最高の実績を残しました。「さあ、次は東京五輪だ」との意気込みで2回の抽選販売を実施、本番準備に取り掛かっていた矢先に、全く予想もしなかった「1年延期」が決定されました。チケットング業務全般を受託している当社にとっても、来年の開催に向けては、さらに高度な対応が求められることと思いますが、こうした時にこそ、当社のこれまでの経験とノウハウが十分に発揮できるよう、その準備に万全を期したいと思っております。

## 私たちは、新たな才能の発掘と 育成の場を作り続けます

一方、日本の映画界を担う新人監督を数多く輩出してきた「び

あフィルムフェスティバル(PFF)」では、今年の3月に「大島渚賞」(審査員長:坂本龍一氏)が新設され、世界へ羽ばたこうとしている若き映画監督として、「セノータ」の小田香さんが選出されました。去る9月には、第42回のPFFがリアルな場で開催され、日本の映画界の将来を担う新しい才能が多数輩出されました。このような状況下にあって、今年も変わらずPFFを開催できましたのも、一般社団法人PFFに対し、協賛・寄付・支援をして下さっている皆さま方のお陰と、心から感謝しております。

## 全社一丸となって、未曾有のピンチを 次世代へのパワーに

従業員の健康と安全を守るため、当社でも在宅型勤務の導入

に舵を切り、かねてより着手してきた「働き方改革プロジェクト」の推進を加速させています。同時に、雇用を死守し、経営基盤をさらに強化するべく、資本の拡充やRS(譲渡制限付き株式)の付与も決議しました。この難局を一丸となって乗り切ること、これまで以上に「一体感」や「働きがい」を高めていきたいと思っております。

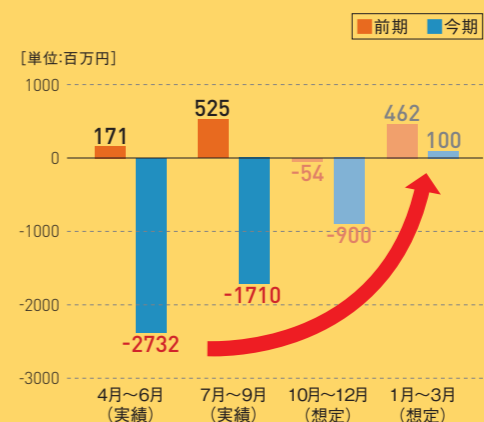
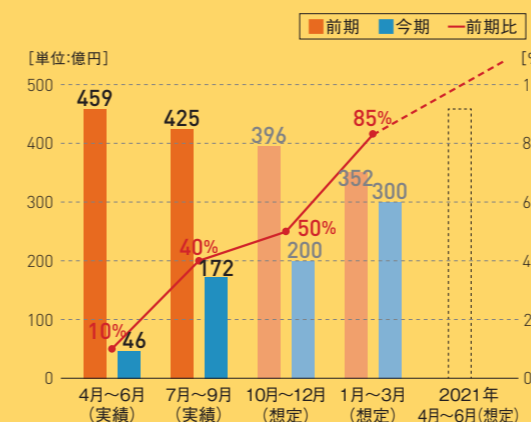
ライブ・エンタテインメント業界に身を置く当社にとっても試練の日々が続いていますが、全役員・社員が知恵と工夫をもって困難に立ち向かい、これを「チャンス」に変え、株主の皆様とともに、来る2022年の創業50周年を笑顔で迎えらるよう努めてまいり所存です。どうか引き続き、温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## ぴあの決算ハイライト

170億円の資金を調達  
自己株の活用で資本も拡充

売上高の想定  
来年度中には、過去ベースまで回復見込み

営業利益の想定  
第4四半期には黒字基調への回復を目指す



売上高・営業利益とも第1四半期がボトムとなり、2020年第2四半期の決算では、段階的な規制緩和によりスポーツ・演劇ジャンルでの緩やかな回復が見られております。期初からの全社経費2割以上の縮減策の効果、ライブ動画配信事業の強化等により、年度末に向けては黒字基調への回復を目指しています。ただし、大型興行や音楽ジャンルの回復状況が見通せず、第4四半期のチケット売上高の合理的な算定が困難なことから、2021年3月期連結業績予想は未定とし、今後開示が可能になった段階で速やかに公表いたします。なお、資金状況については、昨年度末から借入を拡大しており、合計約170億円の調達を行うことで、さらに備えを厚くしてまいります。

当社財務情報はホームページでもご覧いただけます。 <https://corporate.pia.jp/ir/>

## 2020年度上期の主な活動

4月

- ぴあアリーナMM、新型コロナウイルス感染拡大により開業延期
- 新型コロナウイルスによるエンタメ業界への影響を、日本記者クラブ会見において報告
- 西武ライオンズの思い出の場所の備品や資材をメモリアルグッズに/ぴあREMEMBERプロジェクト

5月

- エンタメ再始動に向け、ライブ動画配信サービス「PIA LIVE STREAM」をはじめとするぴあ[re:START]プロジェクトを開始
- PFF初のオンライン映画祭を開催
- アニメ音楽ライブ「Anime Expo Lite x リスアノ! LIVE L.A.」を国内外にオンライン配信

6月

- 第47回定時株主総会を開催。初のオンライン配信を実施
- 創業記念日の7月10日にゆずによる柿落とし映像配信で開業。代表曲「栄光の架橋」を特別披露
- 2階 カフェダイニング「The Blue Bell」がオープン

7月

- ライブ動画配信サービスが好評。8月末で1000本超、11月末時点で約3000公演の配信が決定
- ソウルで上演された韓流ミュージカル「モーツァルト」をオンライン配信

8月

- アートフェア「artTNZ」にて、感染症対策ソリューションとして「顔認証入場システム」、「MyPass」を導入
- 「第42回ぴあフィルムフェスティバル(PFF)」を開催

9月

**ぴあアリーナMM、オープン!**

## ピックアップ

### ライブ動画配信サービス 「PIA LIVE STREAM」がフル稼働

2月下旬以降、ファンに向けた「LIVE」の場が失われてしまった時、「アーティストやクリエイターの表現の場を守りたい」という若手社員の想いから生まれた、ぴあならではのライブ動画配信サービスです。手探りの状況で始めましたが、スキルアップを重ね、主催者の方々からも大変ご好評いただき、スタートから約6か月で約3000本の公演を配信しています。多くのユーザーの方々にご利用いただき、リアル公演が制限される中、当社の売上の一部を担う事業に成長しつつあります。



### 東京オリンピック・パラリンピックに向けて万全の準備を

2019年のラグビーW杯日本大会は、「チケットングサプライヤー」としてチケットング業務を全面的に受託、販売率は過去最高の99.3%という結果を残すことができ、各方面から高く評価していただきました。その経験と実績を活かし、来年開催予定の東京オリンピック、パラリンピックでも、当社が「チケットングシステム & サービスオペレーション業務」を受託しており、2回にわたる観戦チケットの抽選販売を実施し、すでに1年延期に伴う払い戻しなどの対応を行っています。現在は、今後に向けてあらゆる状況を想定しながら準備を進めており、引き続き全社をあげて取り組んでまいります。



### ぴあだからこそできる、スポーツ経営の人材育成 「ぴあスポーツビジネスプログラム」、2021年4月開講

当社では、プロスポーツのチームや競技団体、また国際大会の組織委員会などからの要望に応じて人材を派遣し、様々な形でその運営をサポートしています。今後のスポーツ業界のさらなる発展を踏まえ、「現場」で活躍できる即戦力人材の必要性を強く感じ、ぴあならではのノウハウとスキルを譲与する人材育成プログラムを開講します。チケットング業務やファンクラブ運営などの知識から、スポーツ経営の全体像までを学べる独自のカリキュラムを作成しました。加えて、業界のネットワークを活用した卒業後の進路サポートも行い、スポーツ業界への貢献を図ってまいります。



### チケットエージェンシー大手3社が共同で 業務の共通基盤システム「TAプラットフォーム」を開発

ぴあは、イベント情報及びチケット管理業務のための共通基盤システムを、ローソンエンタテインメント、イープラスと共同で開発し、2022年春にサービスを開始します。これまでのチケットの販売委託業務は、イベント主催者が各社ごとにアナログな手法で情報の煩雑な授受を行っており、双方にとって大きな負担となっていました。主催者は基本メニューを無償で活用できるようにし、他チケットエージェンシーも利用可能なオープンプラットフォームとして開発、業界全体での利用を促進します。ポスト・コロナを見据え、業界のデジタル化(DX)や、働き方改革に沿った業務の効率化を推進します。



# 創業記念日の7月10日に開業! ぴあアリーナMM 紙上内覧会



左：舞台演出に影響しないよう、会場内も会場の外もモノトーンでまとめられた空間。4階でもアーティストとの距離が近く、どこにいても臨場感と熱狂度が感じられます  
上：ライブとともに飲食もお楽しみいただけるよう、座席にはカップホルダーを設置。クッションのある座面は座り心地も抜群



◆所在地  
神奈川県横浜市西区みなとみらい3-2-2  
◆最寄り駅からのアクセス  
・みなとみらい線・みなとみらい駅1番出口より徒歩7分、新高島駅2番出口より徒歩8分  
・JR線・桜木町駅東口(南改札)より徒歩8分、横浜駅東口より徒歩18分  
・横浜市営バス停「ぴあアリーナMM」からすぐ

## ラウンジ



公演チケットを持った人だけが利用できる有料ラウンジ「CLUB38」。公演前の3時間、ビュッフェスタイルの食事が楽しめます。ソニー製の最新ヘッドフォンを体験できる貸出サービスも

## 売店



アリーナ内の売店は、待ち時間を少なくするため、キャッシュレスのセルフレジを採用。ボリューム満点のホットドックなどオリジナルメニューが並びます

アーティストとファンがコミュニケーションをとれるツールとして、デジタル寄せ書き「PIA Message Wall "RENGA"」を開発。スマートフォンを使ってメッセージや絵を手書き感覚で描くことができ、投稿すると会場内3ヶ所の壁にリアルタイムで表示します。アーティストも楽屋エリアで見ることができま

## VIPルーム



アーティストや主催者などの関係者用の部屋で、特注のソファや天然の大理石のテーブルなど、こだわりが随所に散りばめられた贅沢な空間に仕上がりました。皆さんに「また使いたい」と思ってもらえるような会場にしています(一般の方はご利用いただけません)



2階「The Blue Bell」に向かう途中の壁面には、イラストレーター・安西水丸氏によるタイトル画「Flying Tomato」を帝国ホテル大阪のレストランから移設し、設置しました

### ライブのない日でも、ライブ気分が盛り上がる! ALL DAY CAFE & DINING "The Blue Bell"

公演のない日も毎日11時から営業し、平日のランチやディナーまで幅広く使えるNYスタイルのカフェダイニングを併設しました。晴れた日は爽やかな陽の光が差し込む店内でゆったり食事をお楽しみいただけます。内装にはさりげなく音楽の要素を散りばめました。この店ではぴあアリーナ公演を行うアーティストとのコラボレーション企画も積極的に行っていきます。ライブの日の楽しい気持ちをプラスオンできるよう、そしてライブがない日にもここを目指して来なくなるよう、カフェ自体がコンテンツになるような工夫をしています。




看板メニューは、エディブルフラワー(食べられる花)を使ったパンケーキと、ピザ窯で焼き上げた本格的ピザ

の越しをお待ちしています。

飲食サービスも充実させ、デジタル寄せ書き「RENGA」というアーティストとファンをつなぐ独自の体験型コンテンツを開発したほか、屋外で一般の方も見られるタイトル画や映像作品などのパブリックアートも設置しています。

ライブを楽しむ前後の時間も特別なものにして、待ちに待ったライブの1日を楽しんで欲しい、という思いが詰まったアリーナです。来年一杯まで公演やイベントの予約が詰まっていますので、コロナの感染状況が落ち着き、エンタメ完全復活の日に向けて、万全の体制を整えて、皆様

コロナ禍の影響で4月の開業予定から延期になっていた、1万人収容の大型アリーナ「ぴあアリーナMM」を、ぴあの創業記念日である7月10日に開業しました。「ぴあアリーナMM」は、長年ライブ・エンタテインメントに携わってきたぴあならではの視点から、音楽業界のニーズを丁寧にくみ取り、設計・デザインから細部の設備選定まで、ぴあの社員が関係各社の協力を得ながら、こだわりにこだわって造り上げました。地下1階・地上4階建ての縦に長いハコ型構造で、ステージと客席の距離がとても近い点が最大の特徴です。コンサートを観る側と演じる側の双方にとって、その環境や使い勝手を音楽イベントに最適化しています。

# ご案内

## ぴあの出版物

### 話題のMOOK・書籍



**堀江貴文VS. 外食の革命的経営者**  
[6月発売]



**SODA Special Edition Entertainer**  
[8月発売]



**魔神英雄伝ワタル 戦部ワタル&虎王**  
[8月発売]



**激せまキッチンで簡単! ムダなしごはん**  
[9月発売]



**本当はごはんを作るのが好きなのに、しんどくなった人たちへ**  
[9月発売]



**機動警察パトレイバー 後藤喜一**  
[10月発売]



**ぴあMUSIC COMPLEX (PMC) Vol.17**  
[10月発売]



**家なき子 COMPLETE DVD BOOK vol.1**  
[10月発売]



**パンダと犬IV**  
[11月発売]



**冬ぴあ**  
[11月発売]



**2021年 見るべき中国時代劇ドラマ**  
[11月発売]



**K-POPぴあ vol.13**  
[12月発売]

ぴあの出版物は、ポータルサイト「BOOKぴあ」にてご紹介しています。 <https://book.pia.co.jp/>

### 「ぴあアリーナMM」を起点に、音楽を軸にした横浜の街づくりに参画

ぴあアリーナMMが開業し、さらに繋がりが深化した横浜エリアで、様々な取り組みを行っています。コロナ禍の影響



を受けた観光市場を応援するため、「横浜グルメ&観光1日お得チケット」を電子チケットとしてチケットぴあで限定発売し、街遊びをリーズナブルにお楽しみいただいております。また、12月には当社が企画プロデュースを担当する「YOKOHAMAミッドナイトHAR★BAR 2020」を開催し、イルミネーションや、船やバスでの観光、ライブイベントなど、夜の横浜を満喫していただきました。

さらに、来年には、ぴあアリーナMMを中心に人気スポットでのリアルライブや生配信などを行い、横浜・みなとみらい周辺を音楽で溢れる街にする大型企画も準備中です。ご期待ください!



### DX(デジタルトランスフォーメーション)、推進中!

アプリ版「ぴあ」、120万DLを突破!  
チケットぴあ機能を組み込み、フルリニューアル

簡単、便利、早く!  
「チケットぴあ」のアプリが  
ついに登場



現在、会員数1750万人、年間発券枚数7500万枚(2019年度)を取り扱うチケットビジネスを展開。そのユーザーの方々が、WEBサイトより簡単に、かつスムーズにチケットをご購入いただける、「チケットぴあ」のスマートフォンアプリを開発、10月よりサービスを開始しました。また、リリースして2年を迎えたアプリ版「ぴあ」は、約120万ダウンロードを数え、大好評をいただいております。この度、フルリニューアルしました。「チケットぴあ」と完全連携し、アプリ版「ぴあ」の各種コンテンツから、観たい公演のチケットをよりスムーズに購入しやすく改良。新たにスポーツジャンルを収録、UIデザインも刷新し、常時、コンテンツや特典の充実を図り、より日常的に活用できるアプリにバージョンアップしています。

### チケットぴあとの連携を記念した、登録者向けキャンペーン開催中!

アプリ版「ぴあ」の有料会員で、チケットぴあの「ぴあ会員」ID連携対応をしていただいたユーザーの方を対象に、総勢500名様に豪華プレゼントが当たります!  
この機会に株主優待特典をご利用いただき、奮ってご参加ください。



# 会社情報 (2020年9月30日現在)

## 会社概要

商号	ぴあ株式会社(PIA Corporation)	
本店所在地	東京都渋谷区東1-2-20 渋谷ファーストタワー	
設立	1974年12月	
資本金	4,924百万円	
社員数(連結)	342名	
事業内容	音楽・スポーツ・演劇・映画・各種イベント等のチケット販売、コンサートやイベントの企画・制作・運営、スポーツ団体・劇団・ホールなどへの各種ソリューションサービスの提供、ぴあアリーナMMなどホール・劇場の企画・運営、エンタテインメント・レジャー領域を中心としたネットメディアや出版物の企画・編集など、エンタテインメント全般に付随する各種事業	
役員	代表取締役社長	矢内 廣
	専務取締役	木本 敬巳
	常務取締役	吉澤 保幸
	取締役	白井 衛
	取締役	長島 靖弘
	取締役	村上 元春
	取締役	小林 覚
	取締役(非常勤)	宮本 暢子
	取締役(社外)	佐久間 昇二
	取締役(社外)	一條 和生
	取締役(社外)	宮地 信幸
	常勤監査役(社外)	能勢 正幸
	監査役(社外)	松田 政行
	監査役(社外)	新井 誠
	監査役(社外)	塚田 俊文
主要グループ会社	チケットぴあ九州株式会社、株式会社東京音協 チケットぴあ名古屋株式会社、ぴあ総研 ぴあフィールドサービス株式会社 ぴあグローバルエンタテインメント株式会社	

## 株式の状況

発行済株式総数	14,657,613株
株主数	23,881名

### 主な株主

株主名	持株比率(%)
矢内 廣	20.81
株式会社セブン&アイ・ホールディングス	9.62
KDDI株式会社	9.55
凸版印刷株式会社	7.42
ぴあ株式会社(自己株式)	6.58
株式会社セブン&アイ・ネットメディア	4.81
株式会社セブン・イレブン・ジャパン	4.81
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	3.12
株式会社ピー・エス	1.37
林 和男	1.23
KDDIパートナーズ株式会社	1.15

## 株式メモ

上場取引所	東京証券取引所市場第一部
証券コード	4337
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
配当受領株主確定日	毎年3月31日(中間配当を実施するときの株主確定日は、9月30日です)
公告方法	電子公告(URL) <a href="https://corporate.pia.jp/ir/">https://corporate.pia.jp/ir/</a> (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞にて行います)
単元株式数	100株
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 〒168-0063
郵便物送付先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先	TEL.0120-782-031
インターネットホームページ	<a href="https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a>

## 株主優待のご案内

### 株主優待制度について

2020年3月31日現在の株主の皆様に対し、以下の通り株主優待を実施しています。

#### 1. 優待品目

① チケットぴあギフトカード、オリジナル図書カード、オリジナルシネマギフトカードの3品目。下記優待金額の範囲内で、自由に組み合わせて事前を選択していただくことができます。



### チケットぴあとの連携でますます便利に!

アプリ [有料コンテンツの利用]

#### ② ぴあ 年6,000円分

2020年3月31日時点で2期継続、100株以上を保有していただいている株主の皆様は、通常年間6,000円がかかる「ぴあ」(アプリ)の有料コンテンツを1年間無償でご利用いただけます。詳しくは、対象となる株主様に別途送付されるお知らせをご覧ください。

#### 2. 優待区分

[期末保有株式数]

1,000株以上	5,500円分	11,000円分	+ アプリ 年6,000円分
100株以上	2,500円分	5,000円分	+ アプリ 年6,000円分
	2期末満(1年未満)保有	2期以上(1年超)継続保有	[株式保有期間]

## プレゼントキャンペーンのお知らせ

毎年ご好評をいただいております、株主の皆様を対象とした、プレゼントキャンペーンのご案内です。今回は、ぴあが刊行する人気のMOOKや書籍に加え、今年7月10日にオープンしたぴあアリーナMM2階の「ALL DAY CAFE & DINING “The Blue Bell”」のお食事券もご用意いたしました! 沢山のご応募、お待ちしております。

詳細は▼



毎年人気の定番MOOKから今年ならではの書籍まで取り揃えました

明るくゆったりした店内の「The Blue Bell」で、自慢のパンケーキやビザをお楽しみください!

詳細はこちら <https://w.pia.jp/t/ticket-enq>